



飾り付きタイプ 飾り無しタイプ

品番 LGB15330 (飾り:オレンジ)

LGB15331 (飾り:ブルー)

LGB10585 (飾り:無し)

お客様へ

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

ご使用前に「安全上のご注意」(1ページ)を必ずお読みください。

この取扱説明書は大切に保管してください。

施工には電気工事士の資格が必要です。必ず、販売店、工事店に依頼してください。

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や
損害の程度を区分して、説明しています。



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある
内容」です。



注意

「傷害を負うことや、財産の損害が
発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を、次の図記号で
説明しています。（下記は図記号の一例です。）



してはいけない内容です。

実行しなければならない内容です。



警告

●異常を感じた場合、速やかに電源を切る
異常状態が収まったことを確認し、
販売店または別紙お客様ご相談窓口に
ご相談ください。

●器具を改造したり、部品交換をしない
火災、感電、落下によるけがのおそれが
あります。



●ランプは器具表示のものを使用する
間違った種類、ワット数のランプを使用する
と、火災のおそれがあります。



分解禁止

必ず守る



注意

●照明器具には寿命があります。
設置して10年経つと、外観に異常が
なくとも内部の劣化は進行しています。
点検・交換してください。
点検せずに長期間使い続けると
まれに火災、感電、落下などに至る
場合があります。

●点灯中や消灯直後はランプやその周辺に
さわらない

やけどの原因となることがあります。

◎お手入れやランプ交換は電源を切り、
ランプやその周辺が冷めてから行って
ください。



●1年に1回は「安全チェックシート」
に基づき自主点検してください。
●ランプ交換、お手入れの際は、
電源を切る
通電状態で行うと感電の原因となることが
あります。
●器具の取り外しは販売店、工事店に
依頼する
器具の取り外しには資格が必要です。



接触禁止

●温度の高くなるものを器具の真下に
置かない

火災の原因となることがあります。

◎器具の真下にストーブなどを置かないでください。



禁止

●多灯設置する場合、器具を揺らしたり
しない

器具の揺れなどでセードが接触し、落下、
破損、傷などの原因となることがあります。

●LEDを直視しない

目の痛みの原因となることがあります。

工事店様へ 施工の前によくお読みのうえ、正しく施工してください。
この説明書は必ずお客様にお渡しください。

施工説明

安全上のご注意

必ずお守りください

!**警告**

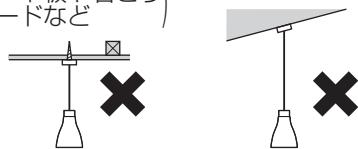
■取付面

- 次のような場所には取り付けない
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

- ・補強のない場所
(ベニヤ板や石こう)
(ボードなど)
- ・傾斜した場所



禁止



◎この器具は水平天井面吊り下げ専用です。

■その他

- 器具の取り付けは、説明書に従い確実に行う

取り付けに不備があると火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

- 交流100ボルトで使用する

過電圧を加えると過熱し、火災、感電のおそれがあります。

- 電源線は端子台の差込み穴の奥まで確実に差し込む

差しこみが不完全な場合、火災、感電のおそれがあります。

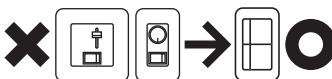
- スペーサと取付板は確実に取り付ける
木ネジの締め付けが不完全な場合、落下によるけがのおそれがあります。

- 支持金具は支持具に確実にはめ込む
不完全な場合セード落下の原因となることがあります。

■壁スイッチ

- 調光機能が付いた壁スイッチの場合は、一般的の入切用スイッチに交換する

火災のおそれがあります。



必ず守る

◎調光器の取り外しが必要です。



必ず守る

!**注意**

- 浴室など湿気の多い場所や屋外で使用しない

火災、感電の原因となることがあります。



水ぬれ禁止

◎この器具は防湿、防雨型ではありません。



禁止

- 壁の近くに取り付けない

器具の揺れなどでセードが壁に接触し、落下、破損、傷などの原因となることがあります。



必ず守る

- 器具の取り付け取り外しは手袋など保護具を使用するけがのおそれがあります。

施工前のご確認事項

- 壁スイッチを設けてください。

この器具は光色切替えタイプのランプを使用しています。光色切替え操作には壁スイッチが必要です。
(7ページ「あかりをつける・消す」参照)

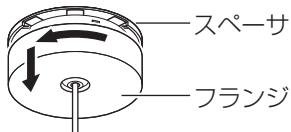
- ほたるスイッチと接続する場合は器具1台につきスイッチ3個まででご使用ください。

(4個以上のほたるスイッチと接続すると、スイッチを切にしても器具が消灯しないことがあります。)

各部のなまえ

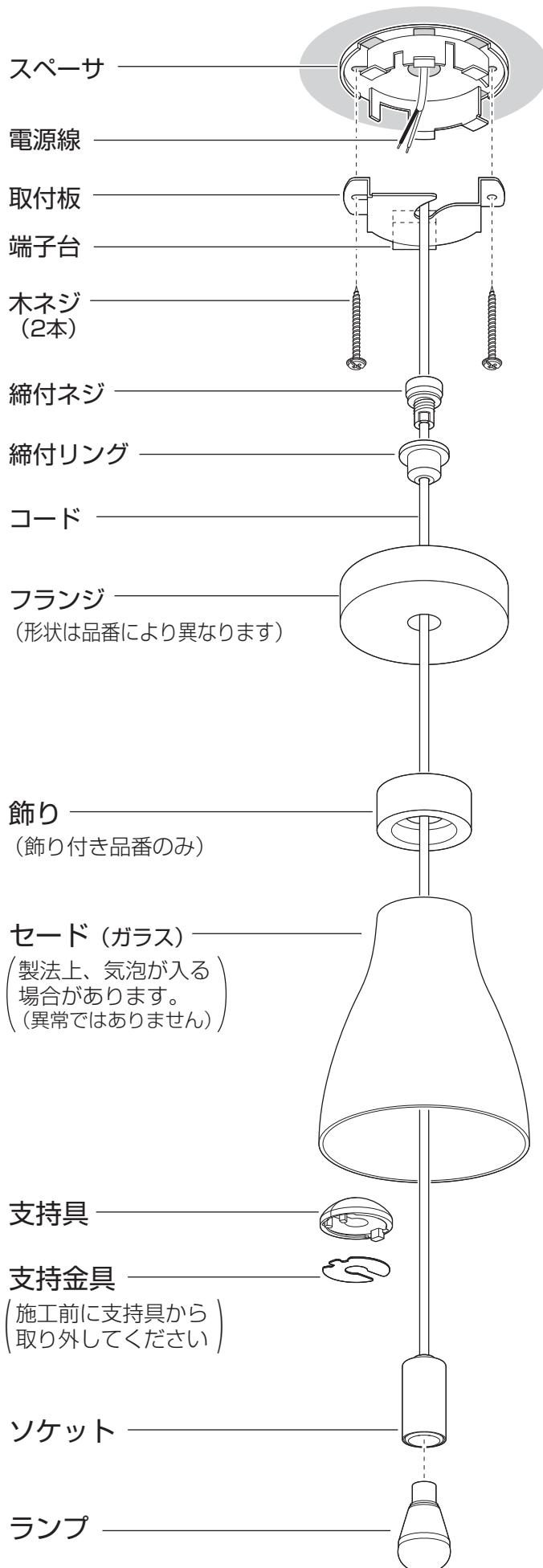
取り付け前のご準備

- ・フランジを左に回し、スペーサからフランジを取り外してください。



付属部品

施工する前にまず付属部品をご確認ください

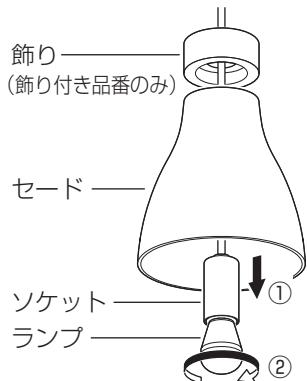


照明器具を取り付ける

安全のため、電源を切ってから行ってください

1 ランプを取り付ける

- ①飾りとセードにソケットを通す
②ソケットにランプをねじ込む

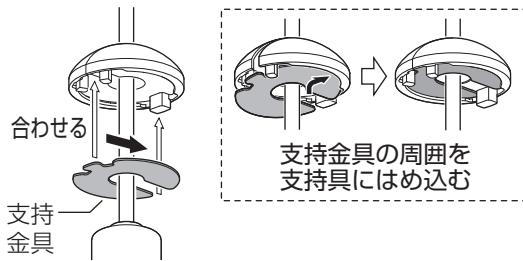


2 ソケットにセードをのせる

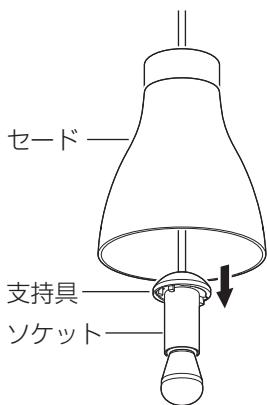
- ①コードに支持具を差し込む



- ②コードに支持金具を差し込み、
支持具に支持金具をはめ込む



- ③ソケットにセードをのせる



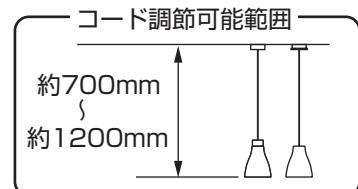
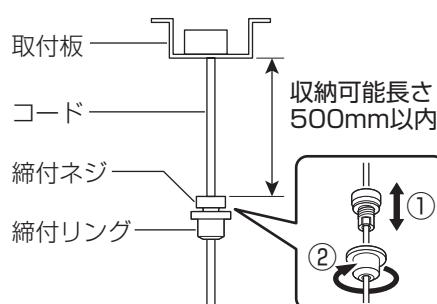
注意

必ず守る
支持金具は支持具に確実にはめ込む
不完全な場合セード落下的原因となることがあります。

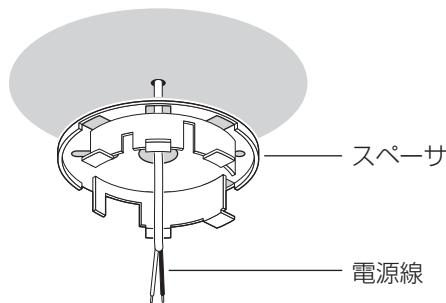
3 収納したいコードの長さを決める

- ①フランジ内に収納したいコードの長さを決め、
その位置に締付ネジを移動させる。

- ②締付リングで、締付ネジを固定する。



4 スペーサに電源線を通す

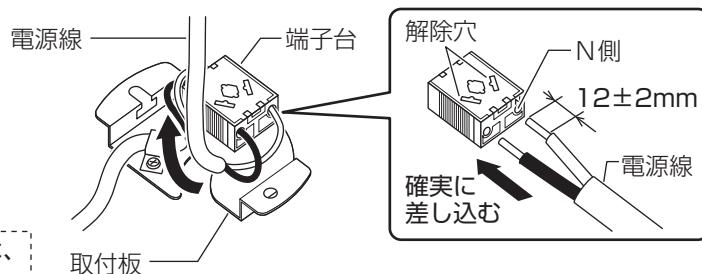


5 端子台に電源線を接続する

・適合電線 VVF ϕ 1.6、 ϕ 2.0単線

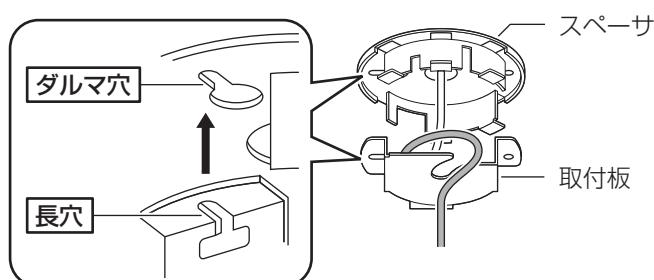
・電源線差し込み後、取付板の中央にくるように電源線を曲げてください。

器具の取り替え等で電源線を外す場合は、マイナスドライバー等を解除穴に差し込みながら電源線を引き抜く。

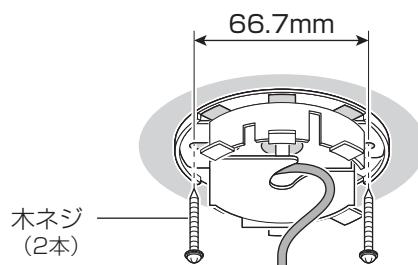


6 天井面にスペーサと取付板を取り付ける

①スペーサのダルマ穴と取付板の長穴を合わせる。



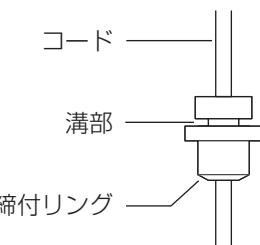
②付属の木ネジ(2本)でスペーサと取付板を取り付ける。



(次ページにつづく)

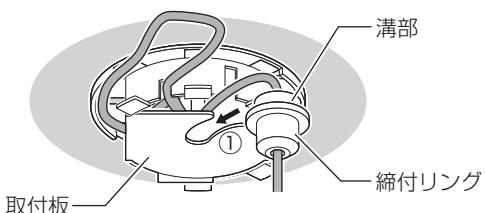
7 締付リングを取り付板に取り付ける

- ・収納するコード長さによって、取り付け方法が変わります。

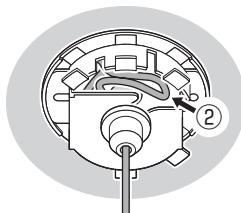


0~270mm未満の長さを収納する場合

- ①締付リング（溝部）を取付板に差し込む。

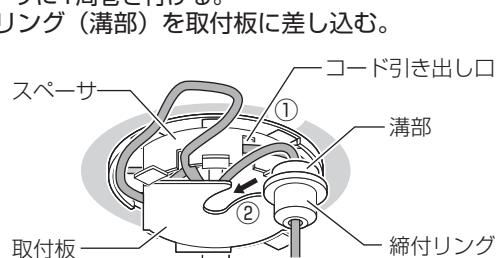


- ②余分なコードを取付板の中に押し込む。



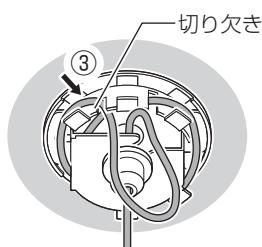
270~500mm未満の長さを収納する場合

- ①コード引き出し口からコードを引き出し、スペーサに1周巻き付ける。

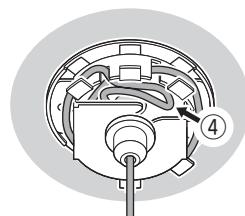


- ②締付リング（溝部）を取付板に差し込む。

- ③コードの巻き終わりを切り欠きに引掛ける。

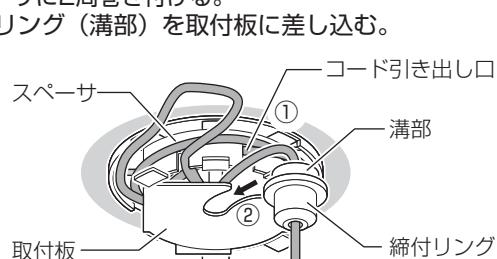


- ④余分なコードを取付板の中に押し込む。



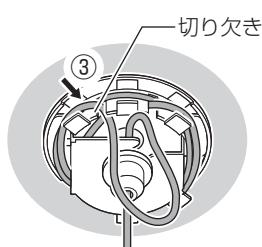
500mm収納する場合

- ①コード引き出し口からコードを引き出し、スペーサに2周巻き付ける。

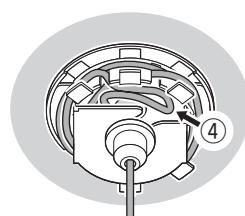


- ②締付リング（溝部）を取付板に差し込む。

- ③コードの巻き終わりを切り欠きに引掛ける。

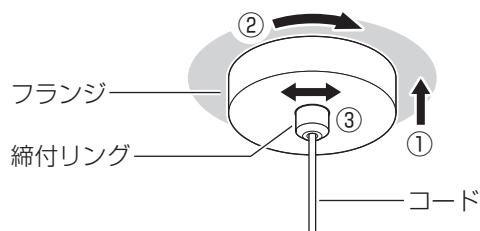


- ④余分なコードを取付板の中に押し込む。



8 フランジを取り付ける

- ①天井面にフランジを押し上げる。
 - ②フランジを止まるまで軽く右に回す。
 - ③コードがフランジの中央にくるように締付リングを動かして調節する。
- ・コードをかみ込んだ場合、フランジが取り付けません。手順7に戻って、取付板内にコードを正しく収納し直してください。



あかりをつける・消す

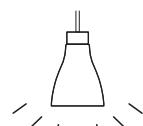
(壁スイッチによる操作)

点灯・消灯する

壁スイッチ
ON



点灯



壁スイッチ
OFF



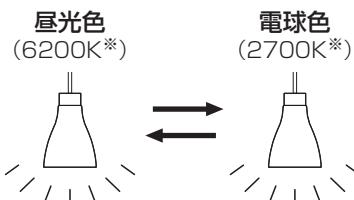
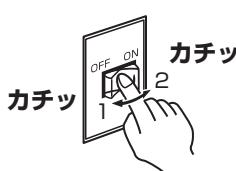
消灯



- ・ 昼光色 (6200K*) で点灯します。

点灯状態を切り替える

点灯状態で壁スイッチをOFF→ON (約2秒以内) すると
光色が切り替わります。



- ・ 瞬間的な電圧低下等、予期せぬ非常に短時間の停電が発生した場合、
点灯状態が切り替わることがあります。

リセット操作について

●点灯中、以下の状態になった場合はリセット操作を行ってください。

- ・ 1個の壁スイッチで2台以上の器具を操作し、点灯状態が同時に切り替わらなかった場合。
- ・ 瞬間的な電圧低下等、予期せぬ非常に短時間の停電が発生し、意図しない点灯状態となった場合。

●リセット操作の方法：壁スイッチをOFFし、約20秒以上経過してから再び点灯する

- ・ リセット操作後は昼光色 (6200K*) で点灯します。

* K (ケルビン) とは色温度の単位で光の色を数値化したものです。

ご使用上に関するお知らせ

故障や異常ではありません

【器具自体の留意点】

- 点灯中や消灯直後、プラスチックの伸縮によるきしみ音が
照明器具から発生することがあります。
- LEDにはバラツキがあるため、同一品番でも
商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。

【周囲の影響】

- 器具の近くでは、ラジオやテレビなどの
音響、映像機器に雑音が入ることがあります。
- 器具のきわめて近くでは、リモコン機器（エアコンなど）の
リモコンが動作しにくくなることがあります。

ランプを交換する

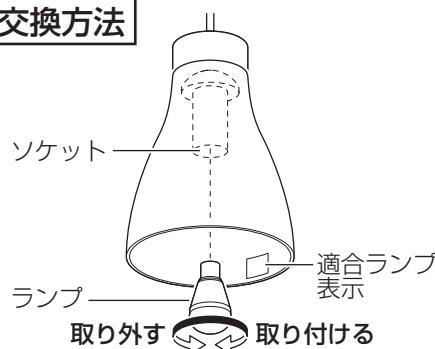
電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

- ランプの明るさが低下するとランプの寿命です。
ランプを交換してください。
- 器具に表示しているパナソニック製ランプをお求めください。

異なるランプを使用すると、スイッチ操作による
点灯状態の切り替えができなくなります。
(☞ 上記「あかりをつける・消す」参照)

白熱灯、電球形蛍光灯は使用できません。

ランプの交換方法



お手入れについて

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

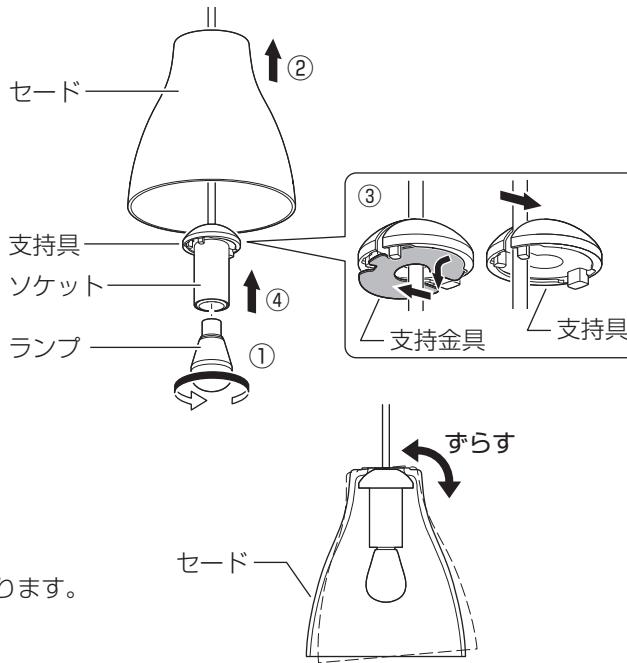
- 明るく安全に使用していただくため、定期的に(6ヶ月に1回程度)清掃してください。
- 汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。

確認

シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色、破損の原因となります。

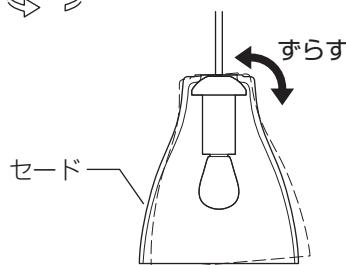
セードの外しかた

- ランプを外す
 - セードを持ち上げる
 - コードから、支持金具・支持具を外す
 - セードから、ソケットを引き抜く
- ・セードの取付方法は
☞ 4ページ 手順①②を参照。



器具の傾き調整について

- 器具が傾く場合、セードをずらして傾きを調整してください。
・調整後、ランプ・ソケットが傾く場合があります。



仕様

付属ランプの品名は、ランプに表示しています。ご確認ください。

使用電圧	周波数	消費電力	入力電流	付属ランプ
			2700K	
AC100V	50/60Hz共用	6.4W	0.113A	LDA6-G-E17/KU/DN/S/W (E17)

●LED照明器具の光源寿命は、40,000時間です。(照明器具の寿命とは異なります。)

光源の寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の70%に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したもので

保証とアフターサービス

よくお読みください

使いかた・お手入れ・修理などは…

■まず、お買い上げの販売店へご相談ください

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名

電 話 () -

お買い上げ日 年 月 日

修理を依頼されるときは…

まず電源を切って、お買い上げ日と以下の内容をご連絡ください。

●製品名 住宅用照明器具

●品番 LGB15330 LGB10585

器具のラベルをご参照していただき、品番にチェックをしてください。

●故障の状況 できるだけ具体的に

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

保証書が必要な場合は、当社代理店または当社営業所へお申し出ください。

※保証の例外 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間の使用の場合、保証期間は半分となります。

補修用性能部品の保有期間 [6年]

*当社はこの照明器具の補修用性能部品(製品の機能を維持するための部品)を、製造打ち切り後6年間保有しています。

パナソニック株式会社

〒571-8686 大阪府門真市門真1048

LGB15330-T3A3

ライティング機器ビジネスユニット

© Panasonic Corporation 2016-2017

N0416-031217